



THE KING OF  
GALAXY XX

夏木康志

秋草書店



# 目次

G'(ジー・ダッシュ)へのインタビュー . . . . .	1
ポルゴへのインタビュー . . . . .	3
マリア・ハロルドへのインタビュー . . . . .	5
西郷詩郎への特別インタビュー . . . . .	7
銀河の大王（3代目）の特別インタビュー . . . . .	10
初代グレート・アジアへのインタビュー . . . . .	13
ライアン・ヤマモトへのインタビュー . . . . .	16



## G'(ジー・ダッシュ)へのインタビュー

あなたが、伝説の強化人間 G'(ジー・ダッシュ) さんですね？

ああ。

毎年のようにキングオヴギャラクシーに参加されていますが？

俺が一番嫌いなのは、キングオヴギャラクシーだ。毎年参加しているのは、大会の存在自体をブチ壊すためだ。

まずは貴方の能力について伺いたと思います。

銀河の大王と同じ能力が使えるのですよね？

ああ。俺は銀河の大王の龍の気の力を移植されている。そのことが遺伝子レベルの強化だ。ちからの扱いに困っている。そんな力を効率的に発散させる場。それがキングオヴギャラクシーだと思っている。

他にも瞬間移動もできるんですよね？

いや、正確には超時空瞬間移動だ。時間・空間どの方向でもエネルギーと引き換えに移動することができる。

もともと俺はハロルドという男のクローンとしてデザインされた。

ハロルドの持っていた能力の一つが、超時空瞬間移動だ。

あなたのファイトスタイルは残酷だという評価もありますが？

俺は最低非常識男だ。でも、世の中には最低と呼ばれ、非常識と呼ばれても、やらないといけない仕事がある。たとえば、銀河のゴミの始末だ。スーパー・ギャラクティカ、それが俺の異名だ。

一般的なあなたのファイトスタイルについて教えてください。

まずは、シュートスタイルの総合格闘技だな。あまりファイトスタイルの秘密は話せないが、基本はパンチ・キックで間合いを詰めたら背負い投げ。あとは、光線技のギャラクシーウェーブで相手を始末。

このスタイルが一番俺に合っていると思う。

あなたのライバルについて教えてください。

今いる時代では、ポルゴの野郎がムカつくな。あとはマリア・ハロルドか。

過去の世界であれば、初代の銀河の大王、探偵のオヤジ 40（フォーティー）、キラー・L といったところかな。

今後の予定について教えてください。

エネルギーが戻ったら、もっと先の未来に行ってみたいな。しかし、過去の世界を主戦場にしてきた俺にとっては、今の世界もそんなに人間自体は変わってないように、思える。世界の大思想家・哲学者や宗教家も 1000 年に一回くらいしか生まれないものだろう。人間自体は、本質的に数世紀のスパンでは進化、いや進歩はしないように思える。これは俺の主観だが。

ありがとうございました。

## ポルゴへのインタビュー

アルセーヌ・ポルゴさん。今回は THE KING OF GALAXY XX の参加者インタビューにお答え頂き、誠にありがとうございます。

ああ。こちらこそ。

まず、一つ目の質問です。貴方にとって大切なものは何ですか？

家族。正確には妻と息子。

奥さんは亡くなった親友の妹さん、なんですよ？

何でも知ってるな。あんた。

ワカマツは俺をかばって、火星侵略戦争の時になくなった。

あなたのファイトスタイルについて教えてください。

Uスタイル総合格闘技と古武術を少々。

以前は、「武器」も使っていましたよね。

相手が気の技術を使えないという前提では、「武器」も役に立つ。むしろ効率的だ。しかし、気の技術を知っている場合は、素手で勝負するしかないだろう。

いったいどんな「武器」や「防具」を用意すれば、惑星クラスを破壊するギャラクシーウェーブを食い止められるんだと思う？

それは、素手で気を全開にして、ポルゴさんのように勝負するしかないでしょう。

話は変わりますが、二代目パープル・パンサーの正体がポルゴさんだと言う噂もありますが。

なんでも知ってるな。否定はしないよ。

ポルゴさんの得意技について伺いたと思います。

一番の得意技は？

まあ、バックドロップかな。西郷六段の山嵐も、結局はバックドロップで返すのが、ベストだと思う。

本当の必殺技はタイガードラゴンスープレックスホールドでは？

それは、企業秘密。

最後にあなたのライバルと戦ってみたい相手について教えてください。

ライバルは西郷詩郎。東郷源九郎。一番戦いたい相手は、師匠のミスター東郷。

ありがとうございました。

## マリア・ハロルドへのインタビュー

高校生格闘家のマリア・ハロルドさんですね。今回はインタビューにご協力いただき、どうもありがとうございます。

ヨロシク。

まずはあなたのファイトスタイルと戦う理由について伺います。

ファイトスタイルは古武術。ハロルド流という一族に伝わる独自のもの。私の先祖のG・ハロルドのクローンが暴れているのが許せない。それが、戦う理由です。

ハロルド流について教えてください。

基本は古武術に気を使った格闘技を合わせたもの。パンチやキック、発頸と、あとはタックルにいて、マウントからタコ殴り、あとは逆十字とか、基本はシンプルです。

高校生格闘家ということですが、あこがれの格闘家とかいますか？

ライアン・ヤマモト先輩です。

今後の進路について教えてください。

できれば、ライアン先輩や生物学者の永谷教授のいるジパング大学を受験したいです。

最後の質問ですが、好みのタイプについて教えてください。

ライアン先輩のように正直で曲がったことが嫌いなストレートな人です。

嫌いなタイプはたぶんクネクネしている人かな？

どうもありがとうございました。

## 西郷詩郎への特別インタビュー

あなたが高名な武道家の西郷詩郎さんですね。

よろしくお願ひします。

まずはあなたのファイトスタイルについて教えてください。

柔道と合気柔術です。

得意技についても、ご教示願ひします。

山嵐です。柔道の手技を総合用アレンジしたものです。

一本背負いの体勢で相手を掴んで、払腰のように相手の足を薙ぎ払う技です。

掴みに特化したスタイルですね。

私は打撃を否定しません。ただ、護身という観点、専守防衛という観点で武道を

みると、掴み技中心の私のファイトスタイルもありだと思ひます。

戦いたい相手は？

それは亡くなった東郷師範とアルセーヌ・ポルゴです。

かつては対火星戦においてポルゴさんと組んだこともありますね。

それは、火星人の侵略行為を打ち砕くという共通の目的があったからです。

彼はあくまで、ライバルです。

盟友の3代目の銀河の大王についてもコメントお願ひします。

私は彼の国家元首でありながら、常に新しいものに挑戦して行く姿勢に心を打たれています。

ただ龍族の気やパワーに頼るスタイルから、古武術を取り入れたスタイルに変貌した彼の努力に敬意を払います。

私は尊敬できる相手しか、組みません。

尊敬する格闘家は誰ですか？

純粋に格闘家というよりは武道家では、嘉納師範です。

もちろん、私の先祖と言われている西郷六段も尊敬しております。

西郷六段は、純粋な柔道家だけではなく、アジアを中心にジャーナリストとして活動され、

さらに、婦人に対するなぎなた道の普及にも一役かった人です。

たまに逆一本背負いから入る特殊な「山嵐」も使いますね。

山嵐改です。あの技は禁じ手に近いです。相手の関節を逆に決めながら、そのまま巻込んで投げる技です。

山嵐を裏投げで切り返すような相手にのみ、使用します。

他にも空気投げもここ一番の勝負で使いますね。

「隅落し」は、相手に手の内を見せずに勝負を決めたい時に使う技です。

体さばきで相手を投げるので、山嵐や気の技術をまだ使いたくない段階では愛用しております。

後進の格闘家で応援している選手は誰ですか？

ライアン・ヤマモト選手です。彼のサバットとブラジリアン柔術、高専柔道を取り込んだ柔軟なスタイルには学ぶ所が多いです。

本日はどうもありがとうございました。

## 銀河の大王（3代目）の特別インタビュー

銀河帝国議会議長様、本日はインタビューにご協力いただき、誠にありがとうございます。  
ます。

そう、緊張しないでください。ワシは、銀河帝国議会議長、ギャラクティカ・マグナです。

あなたのポリシーについて教えてください。

私は、他人の自由を侵害しない限りにおいて、最大限個人の自由を尊重する立場です。

そして、核汚染に反対し、惑星間の勢力の均衡と平和を守護することを義務としております。

なぜ、あなたのような政治家、リーダーが直接キングオブギャラクシーに参加されるのですか？

キングオブギャラクシーとは直訳すれば、銀河の王。まさに私のためにある言葉です。

私は政治の分野に置いても、どの分野に置いても、ナンバーワンがリーダーになるべきだと思います。

たまたまというか、必然的に、銀河のリーダーは、政治的にも、個人の格闘能力、武力においてもナンバーワンであるべきです。

もちろん、私は一個人、一政治家として学問や教養を軽んじる訳ではありません。

銀河帝国は、文化、科学立国です。

太陽系のどの惑星国家、たとえ第三惑星であっても、科学力や文化力、異なる利害関係者の調停において、我が国にはかなわないでしょう。

いわゆるソレイユ・シャノワール氏について、一言お願いします。

彼は優秀な人材です。でも、私とはポリシーが異なる。

民主帝国主義に反対し、惑星市民権主義を取っている点は、あまり評価できません。

それに、銀河帝国はこれまで三代に渡って、龍族が統治してきた実績があります。

あなたは、ネコ、いやネコ族にこの銀河の命運を任せられますか？

確かに龍族は信頼できる種族です。でも、少数民族の利権や、真の意味での平和を手に入れるという視点は、あのシャノワール氏にとってオリジナルなものだと思います。

うーむ。そうか。私は銀河において、多様な意見の共存を認めている。もちろん、トップは龍族で、という前提があるが。

あなたの技について教えてください。

ギャラクシーウェーブ。これは惑星を吹き飛ばすような光線技です。威力はデカイが隙も大きいところが難点です。

真・龍拳。これは龍族の気を使った強烈なアッパーカットです。これもスキが大きい。

他にも、西郷師範から習った地球の古武術の技も使います。

秘太刀・壺の太刀を使われたこともありますね。

あれは、剣術の技をオーラを具現化して使ったものです。禁じ手に近い技です。

あなたのライバルについて教えてください。

アルセーヌ・ポルゴ。それに、あの生意気なシャノワール。

タッグパートナーは？

西郷師範か、部下のニコラス・トルーマンです。

もちろんジュニアも信頼できるいい選手です。

最後に全銀河市民に向けて、一言お願いします。

原始、銀河は一つであった。今、そこに混沌と無秩序が支配しようとしている。もし銀河帝国が分裂して、戦が起こるようになったら、どうなるであろうか？ それを防ぐのが、我々龍族だ。それは、完全に全ての惑星を平和状態に置くことは、非常に難しい。そして、紛争や貧困は、完全になくなることは、非常に難しい。100%ではないにしろ、99.9%を実現するのが、銀河の大王の役目である。そして、今まで銀河帝国はその99.9%を実現してきた。今後とも、私とその一族を支援してほしい。そして、銀河の平和を維持する象徴としての大王のイスは、これからも銀河の中心に龍族が座り続けるであろう。ご支援・ご声援のほど、お願い申し上げます。

## 初代グレート・アジアへのインタビュー

あなたが、あの有名な初代グレート・アジアさんですね。

初代はいらないわ。チャンピオンか、アジアと呼んでね。

何故、この世界に復活されたんですか？

いや、私もわからないの。確かに一度死んだと思ったわ。

でも、冷凍保存されて、再生医療のおかげでこの時代に完全復活。

倒したいライバルは？

あの G' の野郎かな。

この時代に復活されて、思ったことは？

グレート・アジアの血が受け継がれていることは、正直嬉しいわ。

でも、13代目が G' と組んでいることが納得行かない！

あんな最低非常識男、シめるに限るわ！

ファイトスタイルについて教えてください？

プロレス。でも、本当の基本は、実は U スタイル。

今まで戦った中で、思い出に残っている試合は？

それは地球7冠を統一した時の対ササキ=ウォリアー戦ね。

現世で恋人が出来たら、付き合いますか？

うーん、一応私夫を愛していたつもりで、家族を宝だと思っていたわ。

夫の計らいで、命を失う直前に冷凍睡眠処置を受けて、現世に復活したわ。

当分、後進を指導して、恋愛は、あきらめるつもりです。

今の弟子は？

マリア＝ハロルドちゃんです。

かわいいところがある、見所のおおい子です。

次に戦いたい相手は？

G'も遂に倒したし、後は、あの4代目の銀河の大王あたりかな。

ネコみたいだけど、確かに強いワ、彼。

ただのネコ族じゃないワ。

次にタッグを組む相手は？

それがいつも問題ね。マリアちゃんは、ヤマモト君と組みたいとか言い出しているし。

私って、強過ぎてレスラーの友達がないの。そこが唯一の弱点ね。

仕方ないから、13代目とジ・エイジアを結成しようかしら。

その前に、もう一回だけ、シングルでG'をシめないで。

たまに試合で有刺鉄線バットを持ち込みますね。

ああ、あれは、セキカワさんにもらったの。色んな意味で。

世界バーナックルヘビー級の試合の時に、ベルトと一緒に、バットを使うラフファイトも学ばせていただいたの。

世界バーナックルヘビー級は、デスマッチ最強を決めるベルトですね。

本当の最強は当時はササキ選手だったのではないですか？

確かに、彼は5冠まで統一してくれた。

でも、デスマッチと総合のベルトは取れなかった。それに、女には勝てない性格ということも、私は知っていた。彼は優しすぎるのよ。

最近のファンに一言お願いします。

プロレスは最強の格闘技よ！それを私がギャラクシーで証明してみせる！！

もちろん、その後は、プロレスの会場で会いましょう。待ってるわ、私が。

ありがとうございました。

## ライアン・ヤマモトへのインタビュー

ライアン・ヤマモトさんですね？

はい、初めまして、私がライアン・ヤマモトです。

ジパング大学で植物科学を専攻されていますね。

はい。私は、ナガヤ教授の下で、惑星間生態学（植物の進化）を研究しています。

あのファイティング・プロフェッサーの草分け的存在のナガヤ教授ですね。

はい。私は高校までサバットとブラジリアン柔術の修行をしていました。大学に入ってから、ナガヤ教授の勧めで、毎週末に柔道部で高専柔道の練習に参加しています。

打投極で投の部分にスキがあるんじゃないですか？

私は武道を一種の護身術だと考えています。自分の身を守れば、相手を壊す必要はありません。派手な投げ技でバスターするよりも、グッドポジションをキープするための投げ技を選びます。そして、低空タックルなどでテイクダウンした後は、結局はグラウンドです。天性の打撃と、努力の寝技で勝負したいです。

ライアン選手は曲がったことが嫌いですよね。

はい。その性格はストレートな技にも表れていると思います。私は、あまりフック（鉤突き）や回し蹴り（フェット）を多用しません。サイドキックやフロンタル（前蹴り）、ワンツーを愛用しています。

ご趣味について、教えてください。

マダム・アワヤのファンで、彼女のコンサートに行くことです。

年上が好みなんですね。

はい。大人の魅力には抗えません。

しかし、年下の恋人がいらっしゃるといふ噂がありますが。

マリア・ハロルドのことですね。理想と現実は、違う。

いや、マリアさんの実直な想いに、私も応えることにしました。

今後の抱負を教えてください。

まずはジパング大学大学院で、惑星間生態学を研究し、一流の成果をあげたいです。

かつて東郷師範も金星に留学され、惑星間生態学で博士号を取得されました。私も、ナガヤ教授の指導のもとで、惑星間生態学、銀河植物学を極めたいと思っております。

またファイトにおいても、ストレートでクリーンな試合スタイルを心がけ、皆様の期待に応えたいと思います。

ライアン・ヤマモト選手へのインタビューでした。ライアン選手、ありがとうございました。

---

THE KING OF GALAXY XX

---

著 者 書籍情報の編集ページから、著者情報を入力してください

制 作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---